第３０期　㈱日東物流　運輸安全マネジメント・労働安全衛生マネジメント計画表

Ⅰ．基 本 方 針　　安全を最優先として考える
Ⅱ．目　　標　　元気な挨拶で労働災害撲滅！重大事故・追突事故ゼロ！　年間事故件数１５件以下！
Ⅲ．スローガン　　事故への意識を高めよう！
Ⅳ．重点実施事項　　下記（四半期毎のミーティングで実行計画の確認を行い、改善案を出します）

安全最優先

安全に関する重点施策	No.	実施事項	目標	具体的実施内容	実行計画											
					10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
運輸安全マネジメントを実行し、全社一丸となって輸送の安全に努める。	1	■時間外・休日労働時間の遵守	年間 960 時間達成	・2024 年の残業月平均時間 80 時間遵守に向け、コース変更等の対応を順次実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2	■内部監査・外部監査	提出義務書類 100%実施 その他不適合率 1%以内	・帳票類、運行管理及び労務管理の管理等が適切に行われているかの確認											○	
	3	■安全運転への意識向上と教育	実施率 100%	・ＤＲ映像の確認及び指導 ・安全運転のポイント作文 ・添乗指導（一般指導、新人教育、労災含む）			○			○			○			○
	4	■安全運転管理者の育成	２名	・指定研修施設にて研修を受け、社内での新人教育、事故惹起者教育の際の添乗指導者としての知識を習得							○					
	5	■映像による危険運転の意識付け	都度	・社内での事故は勿論、社会的問題とされる事案を取り上げ周知し、安全意識の向上を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
自らの健康に対して向き合い、健康な体を維持、継続し健康起因での事故のリスクを削減する	6	■健康診断・ストレスチェックにおける実施と結果に対するフォローアップ	所見者再診率 100%	・定期・深夜検診対象者は 100%の受診率を継続すると共に、専門家の面談等を通して有所見者に対する再検査の徹底と自己管理指導の徹底 ・ストレスチェックの実施と分析		○				○		○				○
	7	■流行病等への対策（コロナ・インフル対策等）	職場内での濃厚接触者・集団感染 0 人	・最新の情報を常時収集し、従業員及びその家族、関係先の人命保護を最優先 ・1.0m 以内に人がいる場合のマスク着用義務			○			○			○			○
	8	■健康経営に向けた取り組み	取組みのアップデート 喫煙率 40%以下	・既存の取り組みを昇華させる ・キャンペーンの実施												○
労使一体となり、安全衛生に関する情報を共有し、労災事故等の撲滅を目指す また、車両に対する整備や構造に関する知識を高め、事故の未然防止に役立てる	9	■安全衛生委員会	実施率 100% 委員変更 1 回	・毎月指定議題について事案を持ち寄り、対策を練る。また積極的に新たな取り組みを実施する			○			○			○			○
	１０	■リスクアセスメントの実施	安全の為なら即断即決で対応	・社内外での危険因子を取り除く ・安全に関する積極的投資の実施			○			○			○			○
	１１	■運行前点検の立会検査	実施率 100%	・毎月実施し、課題を持って運行前点検及び付随知識を身つける			○			○			○			○
	１２	■労働災害の再発防止	都度	・事故事例の掲示や動画による周知 ・添乗指導による問題点の洗い出し ・新人教育時には、事故事例を基に指導を実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	１３	■労務管理を主とした運行管理の管理	改善告示の遵守	・社内ルールや法令順守に関して管理・指導教育及び改善策を考えると共に、秩序ある組織作りを行う			○			○			○			○
点呼の重要性を認識し、積極的な情報共有とコミュニケーションをとる	１４	■点呼業務の厳格化	運行の安全確保	・ドライバー、会社を守るための生きた点呼により事故を未然に防止 ・疲労疾病睡眠血圧等を確認し、健康起因事故を防ぐ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○